

愛言目園の筈々様

第四回筈目大会の大成功おめでとうございます。

私たち東京から東で行った五人組は大雪のため大中に遅れこし暑い競技を見れませんでしたが、新幹線で間にあった二人組は大変感動していました。

団体戦の応援の声のオゴッ！！
それに對し、個人戦のピオッを動かす音だけの静かさ！！

今、ソチ五輪では十九才のフィギュアスケートの羽生と四十一才のスキージャンプの葛西に我々は大変感動しませんでした。

しかし、愛育園の方がすくなく高目
に思いました。

オリンピック選手の場合は、お金をかけて
しかも超エリートの中からしか選ばれるせん。
我々がどんなに奴カカしても選手にな
れないと思います。

しかし、今回の筆者には、2才児か
7才才がまだ、全員参加です。
心接や見学はすべて“生”です。

ほんものを見て、全員、感動したと思っ
ます。最高を虫したのは、小学校三年
生!! この数字は、私が今まで聞いた
ことがないすごい最高記録!!

このゲームを、全園運動会のこれた方々は

す。に 奴カカと工夫とたのしみと思ふにス

二〇二〇年にはは「オリンピック、パラリンピック」
よりも「箸りんぴっく」が世界中に
鳴り響くようにしましう。

国際箸学会

小室山 三博

2020
2.
17.